MFA オンボーディングテンプレート: 組み込み Authenticator による登録とログイン

このテンプレートの使用方法:

* このテンプレートは、Windows Hello、Touch ID、Face ID などの組み込み Authenticator を MFA 検証方法として使用するユーザを対象としてオンボーディングの手順を説明します。
* 現時点では、組み込み Authenticator をサポートするのは以下の Salesforce 製品のみです。
  + Heroku
  + Marketing Cloud – Social Studio
  + MuleSoft Anypoint Platform
* このテンプレートは、Salesforce 製品で直接 MFA を有効化するという前提で作成されています。お使いの Salesforce 製品と MFA 実装に合わせて、このテンプレートをカスタマイズしてください。
  + ヒントとガイダンスは、システム管理者へのコメントで確認してください。
  + [角かっこと赤色のテキスト] はプレースホルダですので、自分の会社の詳細に置き換えてください。
  + ユーザが質問したりヘルプを求めたりするための方法に関する MFA ロールアウト関連のリソースや指示を含めてください。
* SSO ID プロバイダの MFA サービスを利用する場合は、説明とスクリーンショットを SSO ID プロバイダの詳細 (プロバイダがサポートする検証方法など) に合わせてカスタマイズしてください。
* オンボーディング手順をユーザに配布する方法を決めてください。たとえば、このテンプレートを PDF ファイルとして保存してユーザにメールする、内部サイトで PDF ファイルを提供する、オンラインでアクセスできる HTML ページを立ち上げる、などの方法があります。

手順をユーザと共有する前に、このページのテキストは削除してください。

多要素認証 (MFA) でログインするための組み込み Authenticator の登録方法と使用方法

|  |  |
| --- | --- |
| **組み込み Authenticator を使用するための要件を満足していることを確認します。** | * コンピュータ/モバイルデバイス、オペレーティングシステム、ブラウザが Web 認証 ([FIDO2 WebAuthn](https://fidoalliance.org/fido2/fido2-web-authentication-webauthn/)) 標準をサポートしている。 |
| * 使用する組み込み Authenticator (Windows Hello、Touch ID、Face ID など) が有効化されていて、指紋や顔認識スキャンなどの生体認証、または PIN によって身元を検証するように設定されている。 |

**組み込み Authenticator の登録**

MFA ログインの検証方法として組み込み Authenticator を使用するには、登録プロセスを実行して組み込み Authenticator を自分の [Salesforce 製品] アカウントに接続します。

**ヒント**: 組み込み Authenticator はデバイスに紐付けられます。複数のコンピュータ (デスクトップとラップトップなど) からログインする場合は、各デバイスで組み込み Authenticator を登録するか、または組み込み Authenticator を持たないデバイスでは別の検証方法を登録する必要があります。

MFA が有効化されてから初めてログインするときに、次の手順を実行します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **1**  Graphical user interface, application  Description automatically generated | **2** | **3**  Graphical user interface, text, application, chat or text message, website  Description automatically generated | **4**  Graphical user interface, application, Teams  Description automatically generated |
| サポートされるブラウザで自分の [Salesforce 製品] アカウントにログインします。メールまたはテキストメッセージで送られて来たワンタイムパスコードで身元を検証するように要求される場合があります。 | 検証方法のリストから **[組み込み Authenticator]** を選択します。 | **[登録]** をクリックします。 | ブラウザから要求されたら、組み込み Authenticator 用に設定してある識別手段 (指紋、顔スキャン、PIN、パスワードなど) を入力します。 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **5**  Graphical user interface, application, Teams  Description automatically generated | **6**  A picture containing text, monitor, electronics, computer  Description automatically generated |  |  |
| 識別しやすいように組み込み Authenticator に名前を付けてから **[完了]** をクリックします。 | これで完了です。組み込み Authenticator を自分の Salesforce アカウントに接続できましたので、ログインを完了します。 |  |  |

**組み込み Authenticator によるログイン**

MFA ログインで組み込み Authenticator を使用して身元を検証するには、次の手順を実行します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **1**  Graphical user interface, application  Description automatically generated | **2**  Graphical user interface, text, application  Description automatically generated | **3**  Graphical user interface, text, application  Description automatically generated | **4**  A picture containing text, monitor, electronics, computer  Description automatically generated |
| サポートされるブラウザで、[Salesforce 製品] のログイン画面に移動し、通常どおりに自分のユーザ名とパスワードを入力します。 | [ID を検証] 画面が表示されたら **[検証]** をクリックします。 | ブラウザから要求されたら、組み込み Authenticator 用に設定してある識別手段 (指紋、顔スキャン、PIN、パスワードなど) を入力します。 | これで自分のアカウントに正常にログインできました。 |

**ヘルプの入手方法**

* [会社の MFA ロールアウトリソースへのリンクを追加してください。]
* [ユーザが質問したりヘルプを要求したりするための連絡先情報を追加してください。]